

札幌

「住宅リフォーム」条例案めぐり

党市議団建朋会と懇談

日本共産党の飯坂宗子、井上ひさ子の同札幌市議は十七日、札幌建朋会を訪ね、党市議団が二十一日から開催される第三回定例議会に提出している「住宅リフォーム

資金助成条例」案について説明し、懇談しました。飯坂議員は、台風18号の被害にふれ、日本共産党として被災者の要望に

「被災者住宅補修資金をただちに貸し付けるとなると市としての迅速な対応を求めて申し入れた」と

を説明し、懇談しました。飯坂議員は、台風18号の被害にふれ、日本共産党として被災者の要望に

「被災者住宅補修資金をただちに貸し付けるとなると市としての迅速な対応を求めて申し入れた」と

を説明し、懇談しました。飯坂議員は、台風18号の被害にふれ、日本共産党として被災者の要望に

「被災者住宅補修資金をただちに貸し付けるとなると市としての迅速な対応を求めて申し入れた」と

を説明し、懇談しました。飯坂議員は、台風18号の被害にふれ、日本共産党として被災者の要望に

「被災者住宅補修資金をただちに貸し付けるとなると市としての迅速な対応を求めて申し入れた」と

を説明し、懇談しました。飯坂議員は、台風18号の被害にふれ、日本共産党として被災者の要望に

04年10月9日

札幌市議会

不便な投票所改善して

井上議員に市側「移設や分離も」

札幌市議会が二〇〇三年度決算審査が五日から始まり、第一部特別委員会で、日本共産党の井上ひさ子市議が不便な投

票所の改善と公選法違反の選挙妨害の取り締まり強化について質疑しました。

不便な投票所の改善で井上市議は、建物の二階に投票所が設置され、障害者が選挙に行けなかつた例（西区の西町連絡所と西町会館）、投票所ま

た、公設掲示場と求スターの破壊や破壊について井上市議は、今年の参院選で手稲区では公設掲示場のボスターが九十一枚も破られ、西区では火で焼かれたものもあったとし、明らかに公選法違反の悪質な選挙妨害だと告発、パトロー

ルを強めるなど十分な対策をとるよう繰り返し求めました。

「懇談では、「経済波及効果に期待しています」制度活用については、「事務手続きを簡素なものにしてほしい。介護保険でのリフォームは代行手続きが業者のせいでくるものが多く、この手続きが大変です」「高齢者の方々が住宅リフォームなどと気軽に相談できる窓口をつくっていただけ

れば」との要望や期待のた。声が大されました。札幌建朋会からは、会長の三浦光孝、副会長の安島慎一、渡部治、事業委員会の委員長三沢繁実、事務局長の長瀬幸男の各氏が出席しました。

また同日、飯坂、坂本恭子の両市議は、住宅リフォームなどの仕事をしている民主商工会の会員など六人と懇談しまし

た。懇談では、「われわれのような小さな業者にも確実に仕事が回るようにしてほしい」との要望が

04年9月19日



井上ひさ子市議